

経済ポケット ジャーナル



★全国の真珠産業人が 神戸で顔合わせ

九月七日午後六時三十分から生田神社会館で「第一回日本真珠産業懇親会」が日本真珠振興会の主催で開かれた。



懇親会に集った真珠産業人の面々

会には神戸真珠親睦会代表幹事中村友一御影貿易社長（神戸）の開会宣言で始まり、日本真珠振興会長本間利章（東京）の挨拶、日本真珠振興会前会長西村金造、西村真珠社長（九州）、全国真珠養殖連合会長森正男、伊予真珠社長（神戸）の祝辞、日本真珠小売店協会会長横瀬寛一富士

真珠社長（東京）の音頭で乾杯、祝儀、獅子舞と続いたところで、日本真珠輸出組合理事長金井厚帝、真貿易社長（神戸）によって目出たく鏡開き、木下章夫、木下真珠社長（神戸）ら全国から集った真珠産業人二百人によるパーティが始った。和やかな歓談が続いたあと、日本真珠輸出加工協同組合理事長田崎俊作、田崎真珠社長（神戸）の閉会の辞によって終了したが、取引き上だけでなく、心と心とのつながりで地域をこえた業者の団結をはかる同会は今後も年一回各都市で開催することになっている。

★後期商業市民大学開講

神戸市商業市民大学講席（後期）の講座科目、講師および日程が決った。定員二百人、受講料六千円で九月一日より受付けている。問合せは電話三九一〇一九

★ KOBE オフィスレディ ★



中島 千栄さん（22歳）
ネスル日本株式会社庶務部

この春の入社。5、7階の受付とテレックスのオペレーターを1週間毎に担当。やっと仕事に慣れたところだそう。大学のときは仲間と3人でバンドを結成。エレキベースをやって、神戸まつりにも出演した。今はもっと聴く方だがボサノバとかキャロル・キングがお気に入り。高校時代から洋裁を好きでやっていたが、可愛いニットの店をもつことが夢とか。（親和女子大卒）

- △日程▽午後1時30分～2時30分
- 10/6 扇谷 正造「評論家」
- 10/13 川上 米男「会社社長」
- 10/20 赤魚川直祐「阪大助教授」
- 10/第5週 「リーダーシップとは」
- 太田薫「合化労連委員長」
- 11/5 佐橋 慶「会社社長」
- 11/10 宮城 音弥「日大教授」
- 11/19 清成 忠男「法大教授」
- 11/25 都留 重人「朝日新聞」
- 11/30 多田輝「千葉大学教授」
- 12/中旬 西堀栄三郎（予定）

★神港倉庫の直木会長が 随想集を出版

神港倉庫株式会社（本社：神戸市生田区）は十月十一日、創立三十周年を迎える。同社は五月の株主総会で新陣容を整え、これまで三十一年間社長を務めた直木太一郎氏が会長に就任、



直木太一郎氏

この創立三十周年を記念して直木会長の随想集「三楽」が自費出版された。タイトルの「三楽」は孟子の「君子に三楽あり」によって、内容は、この五年間に直木氏がそのときどきに各誌に投稿したものを主に編集されているが、孫の香保里ちゃんの「祖父と祖母の金婚式」なども収められ、仲々興味深い内容となっている。今年一月、喜寿を迎えた直木氏の人となりを知るには格好の読みものである。

後任として新社長に武田利雄氏、専務に中田省三氏がそれぞれ就任した。



神戸っ子に愛されるエレガントな毛皮の数々

チンチラ

神戸・三宮センター街東入ロスタイルパレス3F
TEL 078-391-4457

秋
何故かきれいな目



顕微鏡・天体望遠鏡・航海計器・光学器一般

服部メガネ店

神戸・大丸前 TEL 331-1123



石崎由美ちゃん / 船橋市緑台

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

芦屋 柿沼産婦人科



芦屋市大柵町1番18号
 国道芦屋川電停東50米(明治生命南)
 ☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表

幼児歯科 小児歯科

SAMOTO PEDIATRIC DENTISTRY

佐本小児歯科

母親教室

(初診日) 火曜日 午前9時30分
 金曜日 午後1時30分
 (木曜日は休診)

そごう前センター街東角・さんちか入口
 住友銀行三宮ビル6階

〒650 生田区加納町5丁目39

TEL (078)331-6302~3



★技術ジャーナル△III△

発光ダイオード

(LED)

諸岡 博熊 △神戸市企画局参事△

光電子工学（オプトエレクトロニクス）の応用のひとつである発光ダイオード（LED—ライト・エミッティング・ダイオード）が急速に各方面で——とくに、電卓、電子時計などで一般化された。

その他、ラジオ受信機の同調表示、充電式カミソリの充電完了表示、電子ウオッチの秒表示用、またカメラの適正露出表示用にと、速度が遅く電流を食うメーター代わりに使用されるなど、パイロットランプの代替として、さらに、電卓、デジタルメータ、電子時計C Bトランシーバのチャンネル表示などディスプレイ用にと応用の分野が拡大している。

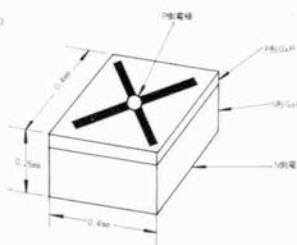
LEDとは、ガリウム・リン、ガリウム・ヒ素・リンなどの二、三元化合物半導体結晶に電流を流すと結晶のPN接合部分が発光するという電気エネルギーが直接光に変換される原理——PN接合の順方向に電流を流すとN領域の電子はP側に、P領域のホール（正孔）はN側に引かれ境界付近で再

結合して消滅する。その際に、材料によって特定の波長の光エネルギーを放出する。——利用したものである。

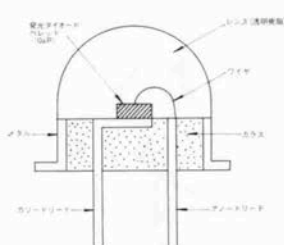
豆ランプがこれまでの電子機器の表示用に使用されてきたが、消費電力が少ない、信頼性が高い、寿命が長いなどの秀れた特性から電算機、通信機、電卓などの表示ランプとして利用されてきた。大量生産の結果、コストダウンし、需要が拡大したといえる。

ところが、半導体結晶を析出させる技術のガリウム・ヒ素・リンのエピタキシャル技術が米国のモントサント社のパテントになっているので、エピタキシャルずみのウエ

発光ダイオードの構造



発光ダイオードベレット (Gap)



ハーは、すべてモンサント社に依存しなければならない。そこでわが国のメーカーは、このパテントに触れないガリウム・リンによる製品開発に乗り出し、本格的なコストダウンのため、関連技術の開発を進めているのが実情である。

外形は図に示すように二本脚のトランジスタ形がもっとも多い。

光を放射する本体は、中央の発光ダイオードベレットで、電圧を印加するためにカソードリードのピンの上端に、ハンダか、導電接着剤でとりつけられる。アノードリードへは○・○三ミリ径程度の細い銅ワイヤで接続される。

LEDの外側をつつむ外周器には、金属、透明または不透明なエポキシ樹脂、あるいはガラスなどが使われるが、光を放出する先端部にはガラスまたは、屈折率の高い透明樹脂が使用される。こうしたいくつかのLEDを組み合わせて文字、記号などを表示できるように一体に組み立てたものが表示器である。

実用化されているLEDは、赤色が多い。ついで緑色である。黄色、青色が目下開発段階にある。明るさの向上と色をいかに豊富にするかが、発光ダイオードの課題であろう。

■座談会

「金山平三画集」発刊に寄せて

粹とハイカラの絵

□出席者

飛松 實

△評伝『金山平三』著者・歌人△

佐藤 廉

△元町画廊△

檜崎四郎

△興立近代美術館館長△

伊藤 誠

△神戸新聞社文化事業局第一部長△

★花隈の画聖二人。洋画の金山、日本画の華岳

佐藤 『金山平三画集』立派なのが完成しましたね。

飛松 おかげさまで、未亡人のお元氣なうちにでき上がりまして……。金山先生が亡くなられて今年ばかりで十三回忌（昭和三十九年歿八十一才）で、この画集も

十三年かかった勘定になります。

伊藤 このような完全な形で全画集は、日本の作家のものとしては珍しいですね。それにカラーが百点も……。

檜崎 すでに飛松さんの評伝『金山平三』があつて、それに今度出たこの画集、作品の主なのは近代美術館に入っていますし、ほんとに神戸の誇りですね。



金山平三画伯とらくご夫婦

□金山平三画歴

- ・明治十六年（一八八三）十二月十八日 神戸区元町通三丁目二四四屋敷に生まれた。
- ・明治二十六年三月 神戸尋常小学校卒業
- ・明治四十二年 東京美術学校首席卒業
- ・明治四十五年 渡仏
- ・大正四年 帰朝
- ・大正五年 文展初出品特選
- ・大正八年 第一回帝展審査員。以降引続き審査員
- ・昭和十年 帝展騒動に当り下野。一切の官展に出品せず。
- ・昭和十九年 帝室技芸員拜命
- ・昭和三十一年五月 画業五十年展、於東京高島屋
- ・昭和三十六年 芸術院会員
- ・昭和三十九年七月十五日歿。叙位叙勲辞退



「造船所」

飛松 神戸の花隈から日本画の村上華岳（昭和十四年歿五十二才）洋画の金山平三が出たというのもおもしろいですね。花隈には二人の碑が建っているんですが、これが案外知られていない。

伊藤 大丸の金山展のとき、金山さんを囲んで、小磯先生や飛松さんと、神戸新聞で座談会を開いていただいたことがありましてね。その時の金山先生のお話では、華岳さんは近くに住んでおられて、お互いの存在は知っておられた。ただ話をしたことがなかった。散歩の途中出会ったりして、お二人共、目で、あれが金山だな、あれが華岳だな——何か剣豪どうしがすれ違うような。（笑）

佐藤 花隈という、また雰囲気がいいですね。（笑）

飛松 華岳さんの方が早く亡くなられましたけれど、お

年は金山さんが少し（四才）上ですか。長生きの作家でしたね。

伊藤 昭和31年に東京で『金山平三画業五十年展』がありまして、我々は非常に驚いたわけです。戦前の作家という印象があってもうお描きになってないのかと思っていた。それを戦後初めて、作品をまとめて発表なさって、それがすごかったものだから美術界全体がびっくりしてしまっただけで、翌年、芸術院会員になりましたね。

佐藤 昭和十年の帝展騒動以後は絵の制作だけに集中されていたんですね。ところがその事件の前は、出せば必ず賞をとるというので金山作品は注目されていたんですよ。

飛松 あの時、絵描き仲間で権謀術策がひどいものだから、絵描きともあろうものが自分の地位をよくするために動くなどけしからん、絵描きは絵を描くのが仕事やないか、俺はもう止めたということだったんでしようね。

佐藤 「絵は厳しいなかったらアカンのやでえ」。いつ聞いても厳しい、それだけおっしゃってました。

★泰西名画の良き流れを汲んで追求した巨匠

伊藤 金山さんの絵で特にヨーロッパの景色を描いたものなど、あついいなと思うのは、日本人の絵とは思われないような、油絵の正統な何かを受け継いでいるという感じがあつて、あれはものすこいですね。

そしてヨーロッパの正統のアカデミズムの流れみたいなものを汲んでおられながらね、その中でも晩年の絵の近景の処理とか、遠景がかすんでいたりね、あれは東洋画に通じるものがあるんですね。

佐藤 この木の枝ぶり（画集のカバー絵）の筆のさばき方、これは完全に日本人の筆ですよ。それと空間、日本画ってのは余白の芸術ですけど、そういうものがあつて、金山さんの油絵は日本人独特のものとあると思いますよ。

飛松 油絵では世界に通じる日本で第一級の作家です



「金山平三常設館を神戸にぜひ」
檜崎 四郎 さん

ね。

佐藤 日本画の東山魁夷さんは、僕の心の故郷は神戸だとおっしゃっていますが、東山さんにしても小磯良平さんにしても、そして金山さんも美術学校の優等生だったんですね。ということは、正々堂々と絵の勉強をして、そして上へ抜きん出ていった人たちだと思うんです。つまり、激しい個性の異色な作家とか、絵の中に、自分のもつ思想や苦しみを通して打ち出していく——そういう特異な絵の世界でなしに、正統な絵画として普通に描いていた時に、こういう作家は日本の画壇に必ず残る人たちだと思っています。



「世界に通じる作家ですね」
飛松 實 さん

檜崎 絵の本道そのものを追求していくということね。伊藤 確か福永武彦さんがいつておられたのはね、すごい芸術家のタイプには二つある。一つは揺れ動きながら、振幅が大きくて一体彼の仕事はどれなんだろう、わからんように仕事しながらものすごいことやっていく人

がいて、その代表がピカソですね。

もう一つは最初から、この人の仕事はこれとわかっていて、それがぐんぐんぐん深くなっていく人。これはたとえば今、日本に来ているシャガール。ひと目見て、これはシャガールの絵とわかりますね。そういう二つのタイプがあるってね。金山さんはその、一つのことを黙々と深めていくというタイプでしょうね。

佐藤 小磯さんなんかもそうでしょうが、絵が変わらないというのは年代を離れて、ひとつの金山なり、小磯の形が確然とそこにあるということなんです。

それから金山さんのこれも神戸人らしいところなんです、絵の材料は良く吟味して一番最高ばかり使われたんですね。

飛松 今泉さんもおっしゃっていますけれど、油がキャンパスに密着している、こんな作家はそういないって。

佐藤 絵がつくという、キャンパスにきっちり色がつく作家は非常に少ないんですよ（技術的以外にも大きな意味をもつ）。ついてもね、十年五十年すると割れたりはげたりする。

飛松 金山さんはね、私の絵にはどこか一点、原色を置いてあるというんです。つまり色がどんなに褪せるか、変色したら困るからと、緑なら緑の原色をわからんようにポツンと置いてあるんだとおっしゃって、非常にご自分の作品を大切に考えておられましたね。そして絵を子供のように思っ手元から手離されませんでしたね。

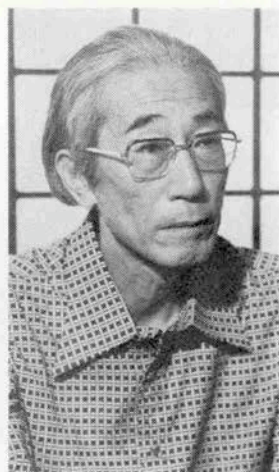
★彫り深い顔に眼光鋭く。踊りも踊る粹人。

佐藤 権力に対しては依怙地なまでのものを持つてられただけで、普段は非常に庶民的でなかなかの粹人だったし、踊りをされるでしょう、疎開先で土地の娘さんを集めて『小猿会』いうて踊りを教えられたそうですね。格好いとうと冬は白い毛糸を編んだ正ちゃん帽、それから自分で裁縫しはるから自分でデザインしたモンペはいて、



「あの眼は魅力があって鋭い」

伊藤 誠 さん



「絵は厳しなとアカンと」

佐藤 廉 さん

ゲタひっかけて、ステッキ代わりに傘を持って、信玄袋下げてそれで颯々として入ってきた。それが実にサマになっていた。(笑)

伊藤 新聞社へもそれだから、誰が来たんやろとみんなびっくりしましたよ。(笑)

檜崎 それが本当にいいお顔で、格好もよく見たら、それなりにものすごいアカ抜けしてるんですね。

伊藤 花隈で育ったせいとか、きらびやかでない粹さというの、そりやすかったですよ。(笑)

佐藤 大丸で作品展した時に花隈のきれいだところに囲まれていてもニコニコしていて、別に緊張もされてないし、これは只者やないと思いました。(笑)

伊藤 花隈においてに逆になににデレデレしない、ケジメはきちんとしておられますね。通であるだけに妙なことは聞かない、という。

これは飛松さんの評伝にありましたが、若い時に何年

間もヨーロッパに留学して、他の人たちはアミーを作ったり、日本から誰か迎えたりあったでしょうが、金山さんに関しては本当にお一人で旅行なさっている。

飛松 だからどの作品にも一貫して気品と厳しさが通っていて、すきつとした、これは金山調独自のものでニセモノ描けいわれてもできないと思いますね。

伊藤 非常にうれしいのは小磯さんにしても東山さんにしてもそうですね、絵に品格があるんですね。

佐藤 その品格というものの、不思議に受け継いでますね。飛松 金山さんは純粋な人で、嫌な人にはブンと横向いてもの言わんらしいけど、そのくせつき合ってみるとほんとに気持ちのいい人でね、冗談ばかりいって。

伊藤 若い頃近眼だったという話でしたが、あの眼は近眼だとか関係なしに鋭い眼ですねえ。

飛松 あの眼でまともに睨み据えられたらすくみましますよ。

伊藤 ピカソの若い時の魅力の一つは眼だったそうですね。彼はずんぐりして小柄なんですけれど、その眼の魅力には男性も女性もひかれてしまったそうですが、何か金山さんの眼にもそれがあるようですね。邪心を持っていたら怖い眼ですよ、あの眼は。(笑)

飛松 絵に対する姿勢の厳しさというのはね、絵をお金に換えることも絵を簡単に発表することも拒んで、絵にサインをなかなか入れられませんでしたからね。その外に働きかけることをせず、内に蓄積することを持続する厳しさは、小磯さんにしても、東山さんにしても共通するようですね。

檜崎 金山さんの奥さんのことにも触れないといけませんね。全く立派な方で、らくさんの力も大きいですよ。

飛松 らくさんというのは東北帝大出の日本で最初の女性理学士ですね。お茶ノ水女子高等師範の教授で、だから当然博士号を取られるはずだったのを止めてしま

って、一生を先生のために尽くしたという。

佐藤 二人が結婚なさった時には新聞でも話題になった



昭和39年1月<この年の7月15日没>飛松實さん宅の応接室にて。
右上の絵皿は平三絵付の大倉陶園焼。



パリの街頭で若き日の金山画伯。
到着の頃は美術館通いに熱中する……。

そうですね。で当時の話ですが、蜜柑箱を並べた上に板を敷いて寝台代わりにして、そんな生活で、いっそのまま朝になっても目があかないで死んでしまえたらどんなに楽だろう、と幾度も思ったと飛松さんの評伝の中で言っておられますね。えらい奥さんや。

飛松 金山さんは小学校一年かそこらで母さんを亡くしたんですけれど、そのお母さんが非常にいい出で、その上に継母がまたえらかったんですね。若い時の洋行のための金の工面に奔走したり……金山さんはそういう点でとても恵まれていて、そこでまた彼も頑張った。

★金山一流の粋さとハイカラ。やっぱり神戸。

佐藤 ガントリークレーンの絵がありましたね。あれも金山さんが描くと結構絵になつてくるんですからね。

楠崎 あれは神戸の象徴でしたからね。

飛松 とにかく普通の人が描いても絵にならないものも、金山さんが描くと決まるんですね。

伊藤 ガード下を描いても、全然角度が違いましたね。

佐藤 いざ描く時にはきちっと構図が頭に入つとてやね、その構図の取り方にもすごいシャレたところがあって、独特の洗練されたものがありますね。

伊藤 台風の弁天浜なんかも参りますね。

飛松 今泉さんは金山作品の中でまっ先に国の重要美術品になるのは芝居絵（若年より最晩年迄手を入れて居られた作品）だろうとおっしゃってますが、当然でしょうね。金山さんにすれば、何だ芝居絵の方が先にやられてオレの本来の絵の方が後か、といわれるかもしれませんが。（笑）しかし芝居絵だって決して余技で描いておられたわけではないんですから。金山作品はどれ一つ取りましても、とにかく全精神こめて画面の隅から隅まで描いておられるから。この画集の一千何百点のどれ一つもいかにげんなものはないですよ。

佐藤 芝居には、ここだという、ここへ来たら声をかけるといふ決め場があるんですが、金山さんの芝居絵は、



二百十日の井天浜

そのここだという呼吸が実には的確につかまれていますね。だから逆に芝居をやっている人がこの絵を見たら、なるほどこういう雰囲気が出ないとこの芝居じゃないのかという、手本になるくらい舞台と俳優の形が決まっている。飛松 大丸の芝居絵展の時、宝塚の天津乙女さんが同じようなことをおっしゃっていました。決め手のところをびしっとつかんでおられるいうて。

佐藤 学生時代（神戸尋常小学校）には弁当持って熱心に芝居（昔の八千代座等）に通って、あまりそれが激しいものやから学校から退学いわれそうになったこともあったらしいね。（笑）花隈の置屋さんの子息だから日本のそんな伝統と、それから神戸のハイカラさと、その両方を持つ、金山さんでないと描けないものがこの芝居絵

に見られると思いますよ。その伝統の感覚とハイカラさという二面は、同じ神戸の東山さんにも小磯さんにも、見えないところで作用しているようですが。

★ぜひ早く実現したい金山平三常設館

檜崎 今、近代美術館には金山さんの作品が四百数十点があります。油絵が二三九、水彩画二〇、芝居絵一七〇点ほどですね。金山さんは描いているところを人に見せなかったといわれますね。その点、習作から芝居絵までが揃っているんですから何といっても美術館の柱です。飛松 そのうちの二三〇点というのは生前から川崎重工

の手塚さんが預って保管しておられたもので、金山さんが亡くなられた後、県政百年記念に近代美術館を建てようという時、それじゃあ県の方へ寄贈しようということになって、あとも奥さんから寄贈があったわけです。檜崎 スペインのピカソ館にはピカソの幼児の時から

の絵がずらりと並べられてますが、やっぱりああいう常設の金山記念館なり記念室を作りたいですね。

飛松 ええぜひ。そうなると今はまだ奥さんの手元にあるスケッチだとかデッサン集だとかも置けますし。

伊藤 金山の作品はここで見られない、という常設館は必要ですね。幸い金山さんがあまり売らずに残しておいておられたせいで作品がこれだけ集まっているんだし。美術館の使命は、土地の特色を出すこと、いい作品を集めることです。文化なんてのはすぐには根づかないですが、もう百年もしたら神戸だってそりゃあいい先輩がいまして築いてくださったものが実りますよ。佐藤 そうするとまたきつと立派な作家が育っていくかもしれないですね。美術館に金山さんの常設がかかっていて、それをループルみたいに若い人が模写している図なんか見たいものです。飛松 今泉さんもおっしゃってますね。金山さんは西洋の伝統の油絵というものを、日本人として一番上手に残した作家だ。だから今後ますます見直されるだろうと。

東京銀座通り6丁目に私共(株)ファミリアの長年の夢!

日本 初めてのユニークな「子供のデパート」がいよいよ

銀座でオープンいたします! その名は GINZA **ファミリア**



0歳から17歳までの お洋服とアクセサリ・インテリア・玩具・出産準備用品・マタニティウェアなど 全く新しいタイプのお店です。テール・ムや お子様とジュニア 専門の美容室もつくりました。

ぼくも わたしも パパも ママも おじいちゃまも おばあちゃまも
ぜひ皆様ご自身の目で その楽しさを ご覧になって下さいませ

GINZA **ファミリア**

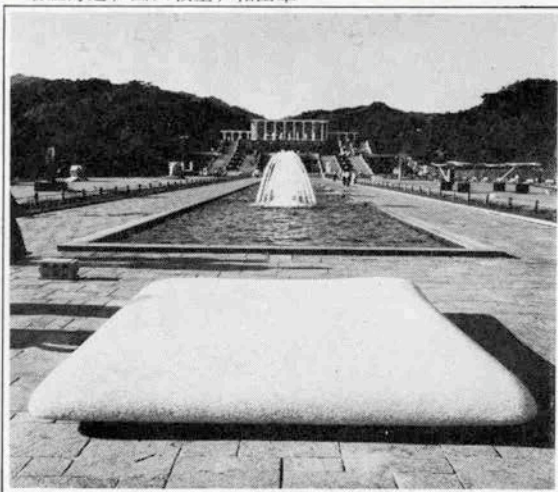


ベビー用品とこども服

ファミリア

神戸須磨離宮公園 第5回現代彫刻展

- テーマ / 都市公園への提案
- 会期 / 昭和51年10月1日(金)ー11月10日(水)
午前10時ー午後5時
- 会場 / 神戸須磨離宮公園
- 出展作家(18名、50音順、敬称略)
五十嵐晴夫 / 一色邦彦 / 伊藤隆道 / 浮川秀信 / 岡田敬司 / 木内喜雄 / 清水九兵衛 / 鈴木啓子 / 多田美波 / 田中薫 / 田甫実 / 速水史朗 / 広井力 / 福田喜美子 / 増田正和 / 最上寿之 / 山口牧生 / 和田章



公募入選候補作品エスキース展

- 会期 / 昭和51年10月7日(木)ー12日(火)
午前10時ー午後7時
- 会場 / 神戸・三宮・さんちかタウン内 ギャラリーさんちか・インフォメーションこうべ
- 構成 / 協賛展示として公募入選候補作品エスキースなど約40点を展示します。
- 現代彫刻展に関する問い合わせ・ご連絡は
神戸市教育委員会文化課 ☎(078) 331-8181 (内線2057)

主催 / 日本美術館企画協議会
神戸市・朝日新聞社 ●入園料 大人100円 小人50円

秋を愛する人は心深き人

芸術の秋です。制作の秋です。

日曜画家のあなた、いえ絵を始めたばかりの方から専門的に筆を持つ方まで、絵、のことなら、画材、のことなら、末積製額へどうぞ。この芸術の秋、この季節にこそあなたの芸術の才能を発揮してください。



お祝いに額はいかがですか

結婚祝いや新築祝いに末積製額の額はいかがですか。もちろん別注も承っています。絵、のプレゼントは意外に喜ばれ、贈り主のセンスの良さに感謝されることでしょう。



末 積 製 額 三宮大丸前トアロード
☎ 331-1309・6243

□座談会

「劇団神戸」ミュージカル公演の前に

紫式部なんか怖くない



稽古風景

★忘れていた紫ちゃん

夏目 今回の「紫式部なんか怖くない」はミュージカルとしては二作目、それ風なものまで含めると四本目になりますね。元来は、安水さんがライフワークのように、柿本人磨呂から始って、大伴家持、西行、芭蕉と日本の歌人、詩人で一時代を区切って行った人々をラジオで書きつづけていられる。それは貴重な労作ですけどもその中でどこかボコッと抜けちゃいませんかと話したことがそもそもなんです。誰か忘れていてるでしょうということで紫ちゃんが浮かび上ったんですよ。第一作の「むかし海ミドリムシ」は六年前ですね。安水 あれはトータル・シアターという旗印でやったんでしたね。

□出席者

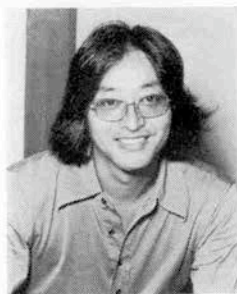
安水 稔和 ▲詩人▽

阿部 望 ▲関西オペラ所屬▽

近衛 真理 ▲元宝塚歌劇団所屬
サンテレビ司会者▽夏目 俊二 ▲劇団神戸主宰▽
小倉 啓子 ▲劇団神戸所屬▽

安水 稔和さん

あの時は、必ずしもそういうことを意図して台本を書いたんじゃないかな。初めからミュージカルをやろうというところで、台本を作る段階から、いろんな方に参加していただき、



阿部 望さん

キャストが少しずつ固まって行くその作業と台本を煮つめて行く作業とが微妙にからまっているんです。前のときは台本を仕上げて、ハイ、どうぞ、だったんですが、今度は座付作者的な心境で、この役はあの人がやるから、こんなことさせたらなんて、考えないでもなかったですね。

阿部 それは、作曲と編曲との違いですね。編曲のときは特定のオーケストラとか合唱団を頭において書くのでいろんな制約があつてすごく難しい。難しいから余計にやりがいがあるともいえますが。

夏目 何の制約もなく仕事が出来たらどんなにすばらしいかといつも夢みるわけですよ。でも、今度のように阿部さん、松本幸三さんといった、今までならちよつと想

像も出来なかった方々と一緒にの仕事が出来る。それだけ土壌が耕されてきたわけで、これはすごく嬉しい。このことは大事にしなければと思います。制約が大きいほどファイトが出るしね。反面、別の制約も出て来たわけで、この方に来ていただくのならここはこうしなくちゃというようなね。まあ、われわれの仕事は全部制約の上にあるわけだから絶えずそれをのり超えなければ。安水さんも今度はその意味で未経験の苦労があったろうと……。たとえば、この人には金輪際歌わしちゃいけないぞとか。(笑)

安水 この人とこの人とをくっつけたら危いぞとか……。 (笑) いろいろあるわけです。

近衛 ということはかなり楽しんで書いていらっしゃるわけですね
安水 とんでもない。楽しんでといたって時間的制限があったからね。ふうふういいながら坂道を駆けのぼった感じですよ。

★女っぽさを勉強中!!

近衛 今度は私にとっていい勉強になりそうです。

夏目 最初は彼女、信用してくれないんだな。嘘でしょう、嘘でしょうって。(笑)

近衛 何故、私が選ばれたのか、ちよっと見当がつかなくて……。



近衛 真理さん

夏目 たまたま、サンテレビを見ていたら近衛さんの顔がバツと大写真になった。そのとき、あ、この人だと思ったんです。ひらめいたんですね。

近衛 光栄な役です。(笑)



夏目 俊二さん

夏目 スゴク女っぽい役を、すぐく女っぽくやってくれます。

近衛 出せるかしら、成熟した色気が。(笑)

安水 地で行きましよう、地で。

(笑)

近衛 地はそんなことはないとも



小倉 啓子さん

んなにいわれるんですよ。何事も勉強でして……。 (笑) 阿部さんは道長役にピッタシの感じですね
夏目 割とシラッとものをいうしね。(笑)

小倉 でも御本人は紫の弟の役がやりたい、やりたいって。(笑)

夏目 とかく他人の花は赤く見えるものでして。道長役が彼の地か否かとさつきから議論が湧いていたところですよ。

安水 阿部ちゃんを頭において書いたんですよ。

近衛 それで決まりました。作者のお墨付きです。(笑)

★オリジナルを作る嬉しさ

小倉 私、「ミドリムシ」の頃からみて段々と怖くなって来てるんです。初めは体当りで許されたものが、こうやっていろんな方からサポートしていただけるようになる楽しみの反面、その分、責任をどーんと感じるんです。でも、安水先生に今度は座付作者みたいになんて細かく見て頂いてるでしょう。この間の練習のとき、歌を聞いてらして、その歌詞、変えましようっておっしゃって下さって、わあ、いい感じって、思ったりして(笑)何かワクワク、すごくする。(笑)これが私たちのオリジナルだという実感なんです。歌詞とか台詞とかを納得しながら作れるそれが

すごく嬉しい。

阿部 シェークスピアの古典のように既に完成した劇じやなくて、これから新しく何かを作って行くというところへみんなが気持ちをおわせていかないとね。

近衛 私は六年ほど舞台にはブランクがあるでしょう。だから、みなさんのキャリアを聞いて、いいのかなあって考え込みましたね。だって、演劇の方の役作りの方法がよくわからないし、自分のイメージをどこまで押していいのか、どのへんでアンサンブルをつくれればいいのか、目安が立たなくて。その点、宝塚は立ち稽古が長いから、その間に徐々に発酵してくるんですが、今度はそうもいかない。だから、まったく新しい気持ちでやっています。今度の私の役は紫とは女として裏表、陰と陽の関係だからその部分がはっきりすれば面白いんじゃないかと自分なりに工夫してみてるんです。

小倉 私も死ぬ思い。(笑) でも近衛さんの稽古ぶりを見ると、猛烈に触発されるんです。今、いい先輩に飢えていますから。

阿部 いろんなことを教えてもらいたいですね。でも、みなさん、温かで感謝します。初めは、どんな冷たい眼で迎えられるかと……。(笑) 邪魔な奴が来たなあと

夏目 阿部さんとしては本業の歌よりもむしろ、しやべるとか動くとか踊るとか、いわば専門外の発見に興味があるのでは……。

阿部 好きだし、楽しいですね。

小倉 それ、とても怖いですよ。

私たち、自分の畑外で仕事をする、無駄に突っ張ったり、緊張したりしてしまっただけど、肩の力を抜いて、サラッと入って来られると怖いですね。(笑) 本当に、マケソーという感じで。(笑)

阿部 オペラなんかとはずいぶん違いますね。僕らは楽譜を読むところから始めるんです。言葉のニュアンスとか、言葉の力とかはどちらかといえば次のステップになる。音のなかで少しづつ言葉を育てて行くみたいなね。今度は反対にまず言葉がバーツと出て来る圧倒されますよ。

夏目 歌詞の力点とメロディーの力点とが違うという阿部さんからの指摘があるわけですね。そこらへんが譜面だけでは僕らにはよく呑みこめない。それが音を聞いて成程そうかとハツとする。

阿部さんの方は台詞を聞いてハツする両方で、お互いにハツ、ハツとしあうわけで。(笑) 一つの音、一つの言葉を違ったアングルから射つ。そのところがとても新鮮です。

★肉体をもった紫ちゃんに

小倉 安水先生の詩は凍った音楽というか、そんな音楽的な響きを豊かに持つてらっしゃるんですね。その響きを作曲というプロセスで濾過して、もう一度、歌という形で私たちが再創造する。そのときもとの透明な響きを正確に伝えられるだろうか、そのところが心配ですね。まして相手は紫式部という巨大なイメージだし、お客の方はそれぞれ像を持つてらっしゃるし……。

安水 紫式部には「源氏」があるし、日記はあるし、文献や研究書も家がつぶれるほどあるでしょう。「源氏」となるとさらに圧倒的な感じ。学校でも「源氏」の一節に、一時間もなかったりで。だけど、肉体がないわけですね。読者がめいめい勝手に想像するわけです。このミュージカルでは紫ちゃんが肉体をもつて現れてくるということね。それが根本で、すべてです。血管の中を情欲や罪悪や、詩や、歌謡曲や、浪花節や、美容体操やその他もろもろのものが音立って流れている。そんな普通の生きていく肉の塊りの紫。括弧つきの紫式部なんか怖くない。肉体をもった紫ちゃんが出て来ますよ、それを見ましよう、という感じなんです。だから、紫式部なんか怖く

ないというテーマは言葉では出て来ないわけですね。全体通してみて、なっとく、ということなんです。要は紫ちゃんの肉体のありように関わっているわけです。

小倉 源氏物語の作者は紫式部一人ではないという説がありますねでも私はあれだけ巨大な作品を書き切ることに耐えた一人の女の、業といってもいい執念に感動します。それを、なんか女の一生といってしまうと、折角のイメージが平たくちこまってしまうんだけど、一人の女の生きざまということがよく書かれていて紫式部の孤独とか、我執とか、教育ママ性とか夢みる少女性とか、裏口取引スタイルとか、井戸端会議風とかひつくるめて、すべて女がもっている哀しさ、その部分に賭けてみたいと思うんです。そう照準を決めてやっと私なりに紫式部は怖くなくなりかけてるんですけど、でもやっぱり、この人、凄く怖い。(笑)だから、今度はあんまり二枚目風ヒロインではなく(笑)リアルに迫ってみようかと。(笑)

安水 「今昔物語」のなかからも幾つか話をとっているんですよ。「源氏」の世界は上の世界、光の世界でしよう。「今昔」の世界は視点からいって下の世界でね、盗賊や放免のたくさん出て来る闇の世界ですね。紫式部はその接点に

いるわけですね。その三つの世界が三角形になっている。そして、それがそのまま現代を構築しているんです。だから王朝の姿を借りても、紫の肉体はあくまでも現代の肉体です。

★音に酔う楽しみ

阿部 僕はオペラをやっている関係上、常に音楽優先で考えるけれど、お客が観に来てくれるのはいつもドラマだし、自分でもいつもドラマをやっているという意識の方が強いんですね。

夏目 その場合、一番受け入れられやすい部分から攻めて行つて最終的にそれがドラマであつたと納得して貰えるようでありたいですね。

阿部 「屋根の上のバイオリン弾き」のサンライズ・サンセットとか、「ボギーとベス」のサマータイムとか、耳に馴染みやすい、つい口ずさみたくなるような、そんなメロディーが要りますね。「さわり」といってもいい。

小倉 音に酔う楽しみということがないといけないですね。

夏目 そのためには、まず、どっぷり音楽の中に身を浸すこと。音楽を自分の身体のなかにたたきこんで始めてお客を酔わすことが出来るんでしようね。シャンペン・グラスですよ、役者は。

安水 そして、ミュージカルは泡立つシャンペンですね。

オリジナルミュージカル
紫式部なんか怖くない
(スタッフ)

作

演出美術

音楽

照明

効果

振付

舞台監督

演奏

合唱

バレエ

上月倫子

バレエ研究所

(キャスト)

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

安水 稔和

夏目 俊二

前田 繁実

林 史郎

片桐 要

上月 倫子

上甲 裕久

藤間 緑寿郎

吉田 富美子

井崎 雄

舞台監督

演奏

合唱

バレエ

上月倫子

バレエ研究所

(キャスト)

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

実成(求婚者)

死

藤原倫子

賢子(業の娘)

袴垂の娘

中宮彰子

小兵部

韋負

弁内侍

小少将

関白道長

盗賊袴垂

松本 幸三

(二期会)

阿部 望

(関西オペラ)

神奈 吾衣

荒本 雅子

吉田 富美子

(上月バレエ)

笹倉 紀久子

三宅 郁子

宮野 洋美

馬場 利恵

瀬戸 圭

上甲 裕久

佐藤 圭

浜田 義則

大川 きよし

松岡 直樹

神原 大介

近衛 真理

小倉 啓子

紫式部

袴垂の女

宣孝(業の夫)

惟規(業の弟)

為時(業の父)

斉信(求婚者)

●メッセ・レポート△5V

胎動する

見本市都市

昭和五十一年二月、英国中央部のバーミンガム市で、「国立見本市会場」(ナショナル・エキヒビション・センター)が完成した。

約三年前、着工に際し、当時のエドワード・ヒース首相はつぎのように述べた。「約三十年にわたって、英国製品展示のための近代的センターの必要性が叫ばれてきた。しかし、建設着手は遅々として進まなかった。が、三年前、ミッドランド諸州の人びとの努力で、いよいよセンターが実現することとなった。

この国立見本市会場は、国内ばかりか国際的にも大きな意義をもっている。このセンターが、英国の工業・輸出産業の集中している西ミッドランド地方に設立されるわけは、主要鉄道網や高速道路、空港などに直結している、全世界の出展者やバイヤーがたやすくこのセンターに会場できる利点を持つからである。

いよいよ、われわれは、英国で最高に誇り得る見本市センターを持つことができるようになった。このセンターが、わが国の輸出増大に果たす役割は大変なものとなることだろう。今日にいたるまでEEC(ヨーロッパ経済共同機構)の各国では、わが国よりもはるかに優れた

た見本市会場を持って、世界各国から多数のバイヤーを引きつけ、ヨーロッパの経済の動きは、見本市をテコとして発展してきたといえる。

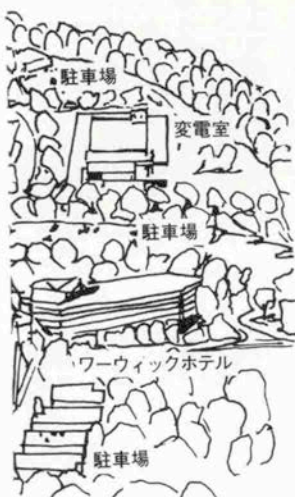
このセンターが完成すると、われわれも他国に劣らぬ規模で、見本市を開催することが可能になるわけで、わが国の産業・経済、ひいては、国民生活に及ぼす影響ははかりきれないものと予測される」と。

ナショナル・エキヒビション・センター(NEC)は、国内国際的展示及び会議場として本年二月、エリザベス女王臨席のもとに落成式を催した。経営については、バーミンガム市と同市商工会議所に委ねられた。この会場は、ヨーロッパで最大規模、最新設計の施設であって、すでに予約使用が一か年先まで申し込まれているといわれる。

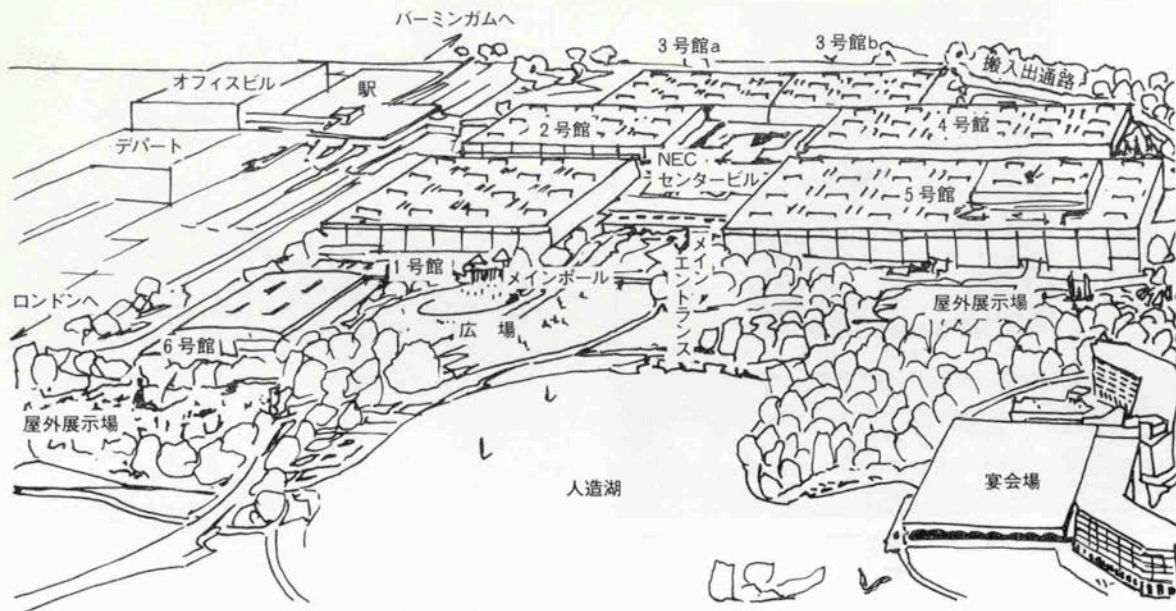
敷地面積は、一二五ヘクタールで、会議場、ホテル、広場、展示ホールが設置されている。会議場は、国際的規模の会議に使用することを目的にされている。とくに、国際見本市開催のときは、それに伴う会議、専門別のシンポジウムなどが重要な役割を果たすので、会議場付帯の意義がある。これらを利用することで、経済情報、文化情報交流の場とすることができよう。大会議場は一、六〇〇人、普通ホールは四〇〇人、小ホールは一六〇人収容が可能で、この会議ホールはさらに、各出入口に仕分けて小ルームとすることも可能である。映画も写せるセミナー室は二〇〇人も収容できる。見本市につきもののパーティは、二、〇〇〇人収容の会場があり、宴会場としては、一、二〇〇人さらに、小部屋として、二〇〇人から三〇〇人を取り扱いうる宴会場がある。

森を背景に、人工の湖の傍らのNEC敷地内にホテルが二軒ある。高級なバーミンガム・メトロポール・ホテルは一、〇〇〇人収容でき、ビジネスマン向きのワーウィック・ホテルは四〇〇名収容できる。

展示会場は、中央広場の周囲に第一～第五



メトロポールホテル



国立見本市会場（NEC）施設概念図（英・バーミンガム）

ホールが配置され、中央ホールにあらゆるセンターが設けられ、各ホールには、レストランとバーがある。なお、各展示ホールには、それぞれホールマスターがいて、技術面で主催者を助け監督役を果たしている。大規模な見本市では、ホール間のシャッターを取り除き広大な展示場となる。

第六ホールだけが、他の展示ホールから離れていて小規模な特別展示用とされている。

搬入は、各ホールの周囲に適切な設備があつて、トラックと自家用車と歩行者の完全分離が図られている。その上、安全性確保のための安全管理者が必要個所に配置されている。

中央ホールにすべての機能を集中して、その周囲に展示場を配置するのは、最近の新しい見本市会場の新しいタイプといえる。

各展示ホールの展示可能総面積は、九一七〇平方メートルで、うち事務室面積は合計一七五〇平方メートルである。各館別にみると、一号ホールは、展示面積が一四二七〇平方メートルで天井高が一六・七メートル。二号ホールは、一一七五〇平方メートルで、天井高一・七メートル。三号ホールは、一〇七七五平方メートルと八〇六〇平方メートルに分れている。天井高は一・七メートル。四号ホールは、一七〇二五平方メートルで、天井高一・七メートル。五号ホールは、二五三〇〇平方メートルで、天井高一六・七メートル。六号ホールは、三九九〇平方メートルで、天井高六・八メートルである。

（つづく）

オメデトウ

御結婚



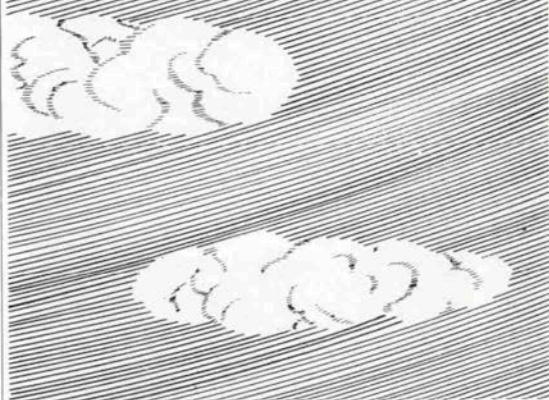
＊ウェディングケーキご婚礼お引出菓子予約承ります

北 欧 の 銘 菓

ユーハイム・コンフェクト

■本社・工場・熊内店 神戸市灘合区熊内町1-8(市立美術館東隣)TEL.221 1164
■三宮センター店・さんちか店・大丸・そごう・阪急・三越・神戸デパート・元町店

いつもさわやかに。



ニシエム

〈営業品目〉

- 高級服に………スペシャルクリーニング
- ゆきとどいた…スタンダードクリーニング
- 雨・シミをはじく………リベール加工
- ぬれない・汚れない…スコッチガード加工
- 消えない折目プレス…エパークリース加工
- 出張サービス……カーベットクリーニング
- 毛皮・皮革・キモノ類…高水準クリーニング

本 社 神戸市灘区記田町1-2
TEL. (078) 851-2440 (代)
山手店 三宮店 熊内店 宝塚店

やっぱりうまい
むさしのとんかつ

ムサシ

三宮
ムサシ

でんわ

321 321 331 — 三三七七
— 〇六三四
— 〇六三五